

プレスリリース
2014年1月31日

アコー、ミャンマー進出、急速にネットワークを拡大

2015年までに計6ホテルをミャンマーに展開

フランスを拠点とする世界最大級の国際ホテルチェーン、アコーホテルズは、Myat Min Co.,Ltdと、新たに3ホテルをミャンマーにオープンする契約を交わしたことを発表いたしました。アコーでは、昨年3月にミャンマーで初展開となる3ホテル(ネピドーにオープン予定のMギャラリー(2014年予定)、ノボテルヤンゴンマックス(2014年夏予定)、そしてノボテルマンダレイミンガラ(2015年予定))の開業について発表しましたが、この度の3ホテルのオープンが決定したことを受け、ミャンマー国内でのホテルネットワークは2015年を目標に計6軒に拡大されることとなります。新たに発表された3ホテルは、プルマンヤンゴンミヤットミン、シーベルヤンゴンミヤットミン、ノボテルインレーレイクミヤットミンで、その内、シーベルヤンゴンミヤットミンは、アジア地域で初のシーベルブランドでの展開となります。



プルマンヤンゴンミヤットミンは、モダンでコンテンポラリーなデザインと国際クオリティスタンダードを持ち合わせた、アップスケールホテルです。このホテルは、ヤンゴン国際空港からシティセンターのちょうど間に位置しており、ビジネス・レジャーどちらの利用にも適しており、リラックスした優雅なステイを堪能していただけます。全300室からなるこのホテル内には、2つのレストラン、2つのバー、そして4つのバンケットルームに加え、フィットネスセンターやプール、そしてスパ施設も兼ね揃えており、2015年オープンを目指しています。

全100室を有するシーベルヤンゴンミヤットミンは、プルマンヤンゴンミヤットミンからほど近い距離に位置したプレミアムサービスアパートメントホテルです。アジア地域初となるシーベルブランドで、長期滞在にぴったりな設備が充実しており、まるで自宅にいるようなリラックスした雰囲気をお楽しみいただけます。ホテル内には、レストランやバー、2つのミーティングルームそしてフィットネスセンター&プールなども兼ね揃えています。

ノボテルインレーレイクミヤットミンは、インレー湖のすぐそばに位置するミッドスケールホテルです。ホテル周辺は豊かな自然に囲まれており、心安らぐ時間をお楽しみいただくことができます。2014年内にオープンが予定されているこのホテルは、ビジネス利用だけでなく、レジャーにも最適なミッドスケールホテル。全121室を有するこのホテルは、ビジネスセンターやミーティングルームなどビジネスで必要とされる設備が整っているほか、レジャー利用でも楽しめるプールそしてスパ施設などもあり、ビジネス・レジャー問わず快適なステイをお約束します。

東南アジアマーケットで発展し続けるミャンマーでの急速なホテル展開が、ミャンマーの観光ビジネス発展へも繋がる大きな一歩となるであろうことを期待しています。アコーのモットーである「Open New Frontiers in Hospitality」の通り、2015年までにアジアパシフィック地域にて700ホテルの展開を目標としているアコーにとって、新たな地、ミャンマーでのホテル展開が、大変重要なキーストーンとなります。アコーでは、今後もさらなるネットワーク拡大を目指してまいります。

アコーホテルズについて

アコーホテルズは、フランス・パリを拠点とする世界 92 ヶ国に約 3,600 のホテル、そして 460,000 ルームを展開している世界最大級のインターナショナルホテルチェーンです。ソフィテルをはじめ、プルマン、M ギャラリー、グランドメルキュール、ノボテル、スイートノボテル、メルキュール、アダジオ、イビス、イビススタイルズ、イビスバジェット、そしてホテル F1 と、ラグジュアリーからエコノミーまで幅広いカテゴリーのホテルブランドを展開し、さまざまなニーズに合わせたホテルをご提供しています。世界 160,000 名のアコースタッフが約 45 年の間に培った知識・経験を活かし、心温まるサービスでゲストやパートナーの方々をお迎えいたしております。

プレスリリースに関するお問い合わせ

浅場 衣里

マーケティング & コミュニケーションズエグゼクティブ

T: 03-5157-1733

E: eri.asaba@accor.com